

The 6th Annual Conference, Asian Criminological Society**アジア犯罪学会 第6回年次大会**

2014年6月27日(金)～29日(日) 於)大阪商業大学

アジアからの犯罪学理論・刑事政策理論の展開

2014年6月27日～29日、大阪商業大学において、アジア犯罪学会の第6回年次大会を開催いたします。アジア諸国の犯罪・刑事政策研究者・実務家と、アジアに関心をもつ他の国々の研究者・実務家が一堂に会して研究成果を公表し、学問と実務における交流と相互の発展を図る場を提供いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

アジア犯罪学会大会 実行委員会 実行委員長 谷岡 一郎 大阪商業大学 学長・総合経営学部 教授
 実行副委員長 宮澤 節生 青山学院大学大学院法務研究科 教授
 実行副委員長 横山 實 國學院大學法学部 教授

◆◆開催日と場所

2014年6月27日(金)～29日(日) 於)大阪商業大学

◆◆主催

アジア犯罪学会第6回年次大会 実行委員会
 実行委員長：谷岡 一郎 副委員長：宮澤 節生 副委員長：横山 實

◆◆協力団体

日本犯罪関連学会ネットワークを構成する各学会 (以下、五十音順)
 日本更生保護学会・日本司法福祉学会・日本社会病理学会・日本犯罪学会・日本犯罪社会学会・日本犯罪心理学会

◆◆協賛団体

大阪商業大学

◆◆テーマ

アジアからの犯罪学理論・刑事政策理論の展開

既存の犯罪学理論・刑事政策理論の多くは、西欧起源という限界を有するにもかかわらず一般理論として提示されてきました。しかし、少なくとも、世界の人口の5割以上を占め、最も急速に発展しつつある諸国を含むアジアで検証されなければ、それらの理論の一般的妥当性は主張しえないはずです。本大会の全体テーマは、このような認識に基づいて、アジアの犯罪状況あるいは刑事政策実務を踏まえて犯罪学理論・刑事政策理論を検証し、さらにアジアから新たな犯罪学理論・刑事政策理論を提唱しようとするものです。おそらくアジア諸国で最大の犯罪研究者・刑事政策研究者を有すると思われる我が国において開催される本大会こそ、このような野心的な目的を追求するにふさわしいものでしょう。

◆◆プログラム

| 日程 | 午前 | 午後 | |
|----------|-----|-----------|--------------|
| 6月27日(金) | | 開会式・基調講演 | ウェルカム・ドリンク |
| 6月28日(土) | 全体会 | 部会・市民公開講座 | |
| 6月29日(日) | 全体会 | 部会・閉会式 | フェアウェル・パーティー |



◆◆ 基調講演者 (予定) 日英同時通訳あり

| | |
|------------------|---------------------|
| Jianhong LIU | マカオ大学教授 |
| Robert AGNEW | エモリー大学教授、アメリカ犯罪学会会長 |
| John BRAITHWAITE | オーストラリア国立大学教授 |
| Steven MESSNER | ニューヨーク州立大学オールバニー校教授 |

◆◆ 全体会講演者 (予定)

| | |
|-----------------------|------------------|
| Yuet-Wah CHEUNG (張越華) | 香港中文大学教授 |
| Chuen-Jim SHEU (許春金) | 国立台北大学教授 |
| Ramasubbu THILAGARAJ | マドラス大学教授 |
| James SHEPTYCKI | ヨーク大学教授 |
| 藤田 眞幸 | 慶應義塾大学教授 |
| 田代 晶子 | 国連アジア極東犯罪防止研修所教官 |
| 浜井 浩一 | 龍谷大学教授 |
| 原田 豊 | 科学警察研究所犯罪行動科学部長 |
| 上田 光明 | 同志社大学助教 |
| 藤野 京子 | 早稲田大学教授 |
| 小長井 賀與 | 立教大学教授 |
| 横山 實 | 國學院大學教授 |
| 韓国刑事政策研究院 | 次期会長 |

◆◆ 報告募集

部会報告と個人報告を募集いたします。

大会 HP の詳細をご覧ください。 <http://www.acs2014.com>

大会テーマと関連がない内容のペーパーも歓迎します。

要旨は、英語で200語まででお願いします。

大会当日の口頭報告は日本語でも可能です。基本的に通訳はありません。

重要 受付開始：2014年1月10日

◆ 部会報告 (Session Submission)

提案者(オーガナイザー)が、部会をまとめて、申し込んで下さい。

申込み用紙をダウンロードし、要旨を添付してメールにて下記までお申込み下さい。

acs2014@oucow.daishodai.ac.jp (大会事務局：大澤・阪上)

重要 締切：2014年2月28日

◆ 個人報告 (Individual Papers)

報告者個人が申込んで下さい。

オンラインにて要旨を投稿して下さい。 <http://www.acs2014.com>

重要 締切：2014年3月31日

◆◆ 参加者 (予定)

海外から約100名、国内から約200名、合計約300名の参加を予定しています。

◆◆ 参加費

参加登録は2014年1月10日よりオンラインにて受け付けます。 登録サイト：<http://www.acs2014.com>

| | 早期 2014/1/10~2014/4/30 | 後期 2014/5/1~2014/6/13 | 当日支払 2014/6/27~2014/6/29 |
|-------------|---------------------------|--------------------------|-----------------------------|
| 一般 (ACS 会員) | 12,000 円 | 15,000 円 | 17,000 円 |
| 一般 | 15,000 円 | 18,000 円 | 20,000 円 |
| 学生 (ACS 会員) | 9,000 円 | 12,000 円 | 14,000 円 |
| 学生 | 10,000 円 | 13,000 円 | 15,000 円 |

*ACS 会員は会費納入済みの会員に限ります。

◆◆参加キャンセルの場合

参加費をお支払いいただいた後に参加をキャンセルされる場合は、キャンセルを事務局に連絡いただいた日より、下記の金額を返金いたします。

| | |
|-----------------|--------|
| 2014/4/30 までの通達 | 100%返金 |
| 2014/6/13 までの通達 | 50%返金 |
| 2014/6/14 以降の通達 | 0%返金 |

◆◆会場

大阪商業大学 近鉄河内小阪駅から徒歩 5 分

〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10

<http://ouc.daishodai.ac.jp/>



4 号館教室
全体会
部会(予定)



蒼天ホール
開会式
基調講演
(予定)

大学の最寄り駅までの交通アクセス



宿泊には会場から徒歩 3 分の U-コミュニティホテル、(<http://www.u-community.co.jp/>)

または、会場の最寄の河内小阪駅まで近鉄一本で行ける難波や上本町のホテルが便利です。

◆◆アジア犯罪学会とは

アジア犯罪学会は、マカオ大学のジアンホン・リュウ (Liu, Jianhong) 教授のイニシアティブによって 2009 年に結成されました。学会の設立目的は以下です。

- ①アジア全域における犯罪学と刑事司法の研究を推進すること。
- ②犯罪学と刑事司法の諸分野において、研究者と実務家の協力を拡大すること。
- ③出版と会合によって、アジアと世界の犯罪学者と刑事司法実務家のコミュニケーションを奨励すること。
- ④学術機関と刑事司法機関において、犯罪学と刑事司法に関する訓練と研究を促進すること。

2009 年 12 月にマカオで開催された創立大会に続いて、2010 年 12 月にインド・チェンナイで、2011 年 12 月に台北で、2012 年 9 月にソウルで、そして 2013 年 4 月にインド・ムンバイで、それぞれ年次大会を行ない、今回、2014 年の第 6 回年次大会は日本で開催されることになりました。

現在、以下の国々に会員が存在します。(国名等のアルファベット順) オーストラリア、中国、香港、インド、日本、韓国、マカオ、マレーシア、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スイス、台湾、アメリカ。

- 会長 Jianhong LIU、マカオ大学教授
副会長 宮澤節生、青山学院大学教授
副会長 Peter GRABOSKY、オーストラリア国立大学教授

会員を募集中です。詳しくはアジア犯罪学会のホームページをご覧ください。<http://www.acs001.com>



◆◆ 実行委員会

| | | | |
|-----------------------|--------|----------------|-----------------------|
| 役員 | 谷岡 一郎 | 委員長 | 大阪商業大学 学長・総合経営学部 教授 |
| | 宮澤 節生 | 副委員長 | 青山学院大学大学院法務研究科 教授 |
| | 横山 實 | 副委員長 | 國學院大學法学部 教授 |
| | 前田 忠弘 | 常任委員 | 甲南大学法学部 教授 |
| | 大澤 美苗 | 事務局長 | 大阪商業大学 |
| 実行委員 (五十音順) | 石塚 伸一 | 委員 | 龍谷大学大学院法務研究科 教授 |
| | 上田 光明 | 委員 | 同志社大学高等研究教育機構 助教 |
| | 王 雲海 | 委員 | 一橋大学大学院法学研究科 教授 |
| | 岡本 英生 | 委員 | 奈良女子大学研究院 准教授 |
| | 小島 秀吾 | 委員 | 国際医療福祉大学 准教授 |
| | 河合 幹雄 | 委員 | 桐蔭横浜大学法学部 教授 |
| | 桐生 正幸 | 委員 | 関西国際大学人間科学部 教授 |
| | 葛野 尋之 | 委員 | 一橋大学大学院法学研究科 教授 |
| | 小長井 賀與 | 委員 | 立教大学コミュニティ福祉学部 教授 |
| | 齊藤 豊治 | 委員 | 弁護士・大阪弁護士会所属、甲南大学名誉教授 |
| | 染田 恵 | 委員 | 法務省 大津保護観察所長 |
| | 高橋 有紀 | 委員 | 明治学院大学法学部 副助手 |
| | 高原 正興 | 委員 | 京都橘大学現代ビジネス学部 教授 |
| | 辰野 文理 | 委員 | 国士舘大学法学部 教授 |
| | 津富 宏 | 委員 | 静岡県立大学国際関係学部 教授 |
| | 土井 隆義 | 委員 | 筑波大学大学院人文社会科学研究科 教授 |
| | 浜井 浩一 | 委員 | 龍谷大学大学院法務研究科 教授 |
| | 平山 真理 | 委員 | 白鷗大学法学部 准教授 |
| | 藤田 眞幸 | 委員 | 慶應義塾大学医学部 教授 |
| | 松川 杏寧 | 委員 | 同志社大学大学院 |
| 丸山 泰弘 | 委員 | 立正大学法学部 専任講師 | |
| 村尾 泰弘 | 委員 | 立正大学社会福祉学部 教授 | |
| 矢作 由美子 | 委員 | 敬愛大学国際学部 非常勤講師 | |
| 渡邊 和美 | 委員 | 科学警察研究所 | |

◆◆ 顧問委員会

国内顧問委員会

日本犯罪関連学会ネットワークの
各学会長・理事長により構成される

| | | |
|-------|----------|-----|
| 影山 任佐 | 日本犯罪学会 | 理事長 |
| 加藤 幸雄 | 日本司法福祉学会 | 会長 |
| 藤本 哲也 | 日本更生保護学会 | 会長 |
| 村松 励 | 日本犯罪心理学会 | 会長 |
| 矢島 正見 | 日本犯罪社会学会 | 会長 |
| 横山 實 | 日本社会病理学会 | 会長 |

国際顧問委員会

| | |
|-----------------------|-----------------|
| Liu, Jianhong | アジア犯罪学会会長、マカオ大学 |
| Braithwaite, John | オーストラリア国立大学 |
| Chan, Wing Cheong | シンガポール国立大学 |
| Cheung, Yuet Wah | 香港中文大学 |
| Grabosky, Peter | オーストラリア国立大学 |
| Hou, Charles | 国立台北大学 |
| Huang, Kaicheng | 南西政法大学 |
| Kim, Il-su | 韓国刑事政策研究院 |
| Thilagaraj, Ramasubbu | マドラス大学 |
| Tiwari, Arvind | タータ社会科学研究所 |
| Yang, Shu-Lung | 国立中正大学 |

◆◆ お問い合わせ

アジア犯罪学会 大会事務局 (担当: 大澤美苗・阪上真里)

〒577-0036 東大阪市御厨栄町 3-1-35 大阪商業大学 学術センター U-Box 2F



Asian Criminological Society

tel: 06-6618-4323 fax: 06-6781-8883 asc2014@oucow.daishodai.ac.jp 大会サイト <http://www.acs2014.com>